

ねんりんピック彩の国さいたま2026実行委員会 第2回総会議事概要

【日 時】 令和7年5月29日（木） 10:00～10:32
【場 所】 浦和コミュニティセンター 多目的ホール 及び Web会議システム
【出席者】 出席：142人（うちオンライン参加60人）

1 あいさつ

ねんりんピック彩の国さいたま2026実行委員会 会長 大野 元裕（埼玉県知事）

＜要旨＞

大会運営への支援についての謝辞とともに「大会を通じて高齢者の方々が生きがいと希望を持ち、人生100年時代を豊かに過ごすことができるよう、世代や地域を超えた交流により、お互いを理解し支え合う気運を高め、誰一人取り残さない社会の実現を目指したいと考えている。

また、ラグビーワールドカップ、オリンピック・パラリンピックのレガシーを引き継ぎ、あらゆる世代のスポーツや文化活動への参加を促進するとともに、全国からお越しになる方々に埼玉の魅力とおもてなしの心をワンチームでお届けし、皆様の心にいつまでも残る大会にしたい。」と述べた。

ねんりんピック彩の国さいたま2026実行委員会 副会長 清水 勇人（さいたま市長）

＜要旨＞

大会運営への支援についての謝辞とともに「この大会を埼玉県やさいたま市の魅力を、対外的に発信する絶好の機会ととらえ、都市プレゼンスの向上を図るとともに、スポーツを通じた県民市民の皆様の健康増進、社会参加等を促進させ、触れ合いの活力のある長寿社会の形成に寄与したいと考えている。

本日ご出席の皆様におかれましても、これから準備が本格化し、競技運営や新しい事業など、様々な場面でご参画いただけるものと存じますが、本市といたしましても、埼玉県や県内市町村と協力し、埼玉大会が全国に誇れる魅力溢れる大会となるように全力を挙げて参りたい。」と述べた。

厚生労働省老健局認知症施策・地域介護推進課 課長 吉田 慎 様

＜要旨＞

厚生労働行政の推進及び埼玉大会の準備への尽力に対する謝辞とともに「大会のテーマが『咲き誇れ！ 長寿と笑顔 彩の国』ということで、高齢者の方々が健やかに、そして、いきいきと活躍されている姿を埼玉から全国各地に発信できるように、今まで以上に盛況な大会に我々としてはしていきたいと考えている。」と述べた。

2 議 事

- （1）第1号議案 令和6年度事業報告及び収支決算について（案）
 - ・事務局から説明及び監事から監査報告を行い、原案のとおり承認された。
- （2）第2号議案 令和7年度事業計画及び収支予算について（案）
 - ・事務局から説明を行い、原案通り承認された。

3 報告事項

常任委員会決定事項について

- （1）ねんりんピック彩の国さいたま2026専門委員会規程
- （2）ねんりんピック彩の国さいたま2026実施要綱
- （3）ねんりんピック彩の国さいたま2026総合開会式・閉会式基本計画
 - ・事務局より3件の報告事項について説明を行った。